

大雪

(12月7日～12月20日) : 所によって雪が積もり始め、本格的な冬の到来が目に見えてわかる時期です。

| | | | |
|--|--|--|---|
| <p>12月16日 (水) 中学部3年 修学旅行 1日め</p> | <p>1日め</p> <p>三重県 鳥羽水族館</p> | <p>1日め、当初は近鉄特急を利用する予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止対策として、観光バスでの移動に変え、一路、鳥羽に向かいました。途中のサービスエリアでの昼食。北風に震えながら屋外で食べるお弁当もめったにできない経験でした。</p> <p>1日めの活動場所は、ジュゴンが国内で唯一見られる鳥羽水族館。広い館内の色とりどりの魚たちや海の動物たちを見学して回りました。『セイウチふれあいタイム』では、体重500kgを超すセイウチが目の前に迫る迫力に驚いて、慌てて逃げる生徒もいました。『アシカショー』では、器用に鼻先でボールを操ったり、水中から華麗にジャンプする様子を見てみんな拍手喝さいでした。</p> |   |
| <p>12月17日 (木) 中学部3年 修学旅行 2日め</p> | <p>2日め</p> <p>三重県 志摩スペイン村 バルケエスパニーヤ</p> | <p>2日めのバルケエスパニーヤでは、2グループに分かれて活動しました。ウサギグループは、フラメンコショー(映像)やキャラクターショーを見たり、キディモンセラやイルミネーションライドなどのアトラクションを楽しみました。ワイルドスピードグループは、絶叫系アトラクションのグランモンセラやスプラッシュモンセラ、宙づりコースター・ピレネーに挑戦しました。お昼は、レストランで自分たちで好きなメニューを注文して食べました。おみやげ物売り場では、買い物リストの品物をばっちり買うことができました。晴天に恵まれ暖かい日差しがあったので、スペインの街並みを再現した園内で楽しく過ごすことができました。</p> |  |
| <p>12月16日 (水)～ 12月18日 (金)</p> | <p>宿泊施設</p> <p>三重県 扇野の里 扇芳閣</p> | <p>修学旅行中の2泊、お世話になったのは、鳥羽市の扇芳閣。扇芳閣は高台に位置し、客室や大浴場からは、島々が浮かぶ鳥羽湾を臨むことができます。朝方にはきれいな朝日も見ることができました。7階大浴場のお湯は温泉。1日め、2日めの活動で冷えた身体もぼっかぼかに。夕食・朝食には、おいしいお刺身や伊勢海老などの海の幸が並び、心も身体も元気にしてくれました。めだかの飼育池のある『めだかの学校』、3000体の人形が展示してある『音楽人形館』、扇野の鐘のある展望台など、泊まる以外の楽しみも充実していました。</p> |   |
| <p>12月18日 (金) 中学部3年 修学旅行 3日め</p> | <p>3日め</p> <p>三重県 鳥羽市立 海の博物館</p> | <p>3日めは、漁師さんや海女さんの歴史や文化に触れることができる施設、鳥羽市立海の博物館へ行きました。ここでは、ジェルキャンドルづくりを体験しました。器にまず海岸の砂を敷きます。その上に貝殻やサンゴ、ビー玉などの装飾を置き、上から透明のジェルでできた熱々の口を流し入れます。ジェルのうえにもお好みで装飾を入れ、最後に色付きのジェルを入れれば完成。生徒はそれぞれの海をガラスの器の中に表現していました。修学旅行最後の食事は、鳥羽の海を眼下に見下ろすレストランでの昼食。海岸付近では、小さく海女さんたちが漁をしている様子が見えました。この冬一番の寒い3日間でしたが、体育祭・学習発表会を経て強くなった中3生徒の熱い「絆パワー」のおかげで、それぞれに暖かい思い出ができました。</p> |   |